

そうかの生きものお届けします！

そうか生きものだより



@そうか公園 (2023年)

写真・解説文：鈴木 功さん

カワセミ

水辺の宝石とも呼ばれる美しいカワセミですが、身近にいる事をご存知でしょうか？私がフィールドにしている、そうか公園でも良く姿を見る事ができます。

カワセミの大きさは17cmでスズメ15cmですから、やや大きいだけの小鳥です。写真で見ると全身派手ですが、その小さい姿から目立たない存在なのでしょう。そんなカワセミもつけるコツがあります。水辺で『チィー』と細かい声くいが聞こえたら、近くにカワセミがいる合図です。水辺のそばの杭くいの上、水辺に張り出した木の枝を探してみてください。

案外、目立つ場所に姿を見つける事ができると思います。そこから水面に向かってダイビング。小魚を捕るかもしれません。飛び込んだ時に見える美しいコバルトブルーの背中には、魅了みりょうされる事に間違いありません。

市内ではそうか公園の他にも綾瀬川や小さな用水路など、身近な場所にもいる鳥なので近所の水辺を探してみてください。美しいカワセミの姿を見つけて幸せな気持ちになりましょう。

そうか生きものだより第26号 目次

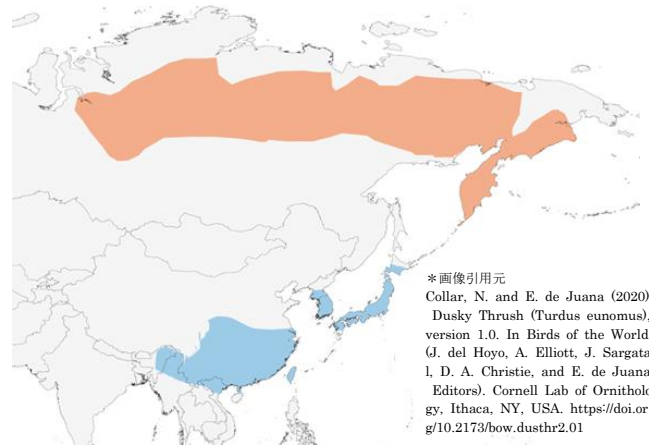
- ツグミの渡りと気候変動2
- スズバチの巣作りは職人技.....3
- あやせ新栄ビオトープだより4
- そうか生きもの調査結果5
- 読者からの投稿写真7
- これからよく見られる生きものたち.....7

ツグミの渡りと気候変動 稲場 一華さん

冬に草加市でよく見られる野鳥のひとつがツグミです。草地や畑、公園、川原、林などで観察することができます。私はよくそうか公園の芝生で観察しています。走っては止まって胸を張り、走ってはまた止まって胸を張りを繰り返す独特な動きが可愛い鳥です。普通、野鳥は人が近づくと飛んで逃げますが、ツグミは大体走って逃げていきます。翼があるのに、翼を使わず、忍者のように必死に走って逃げるところも推しポイントです。



いつも走って逃げる姿からは想像もつかないのですが、実は、ツグミは毎年、長旅をして日本にやってくる鳥なんです。シベリア(地図上の赤い場所)というはるか北の方から、700km 近くある日本海をノンストップで渡って日本にやってきます。しかも、鳥は鳥目と言って夜は目が見えないとよく言いますが、ツグミは夜でも見えるようで、天敵の少ない夜間に渡りをするそうです。ツグミは大群で10月頃に寒い冬を越すために日本へやってきます。地域差もあるようですが、渡ってき



*画像引用元
Collar, N. and E. de Juana (2020). Dusky Thrush (*Turdus eunomus*), version 1.0. In *Birds of the World* (J. del Hoyo, A. Elliott, J. Sargata I, D. A. Christie, and E. de Juana, Editors). Cornell Lab of Ornithology, Ithaca, NY, USA. <https://doi.org/10.2173/bow.dusthr2.01>

てからしばらくは群れていることが多く、徐々に単独で行動し始めます。また、まだ日本に慣れない頃は林など木の上にはいますが、慣れてくると開けた芝生などをよく利用しているイメージがあります。渡りの前には体重の10%にもなる脂肪を蓄えて、3月頃から繁殖のためにまた群れを作って元の場所へと帰っていくそうです。

しかし、最近では気候変動の影響で冬が暖かくなってきているため、ツグミの日本での滞在期間が短くなってきているようです。23年間で40日以上も短くなったと言われています。ツグミたちはいち早くこの地球環境の変化を察知して、自分たちの生活を少しずつ変えているようです。自然の変化を見ることは、私たちの危機に気づくことに繋がります。是非皆さんも日々の自然を記録して、そうか生きもの調査に報告してみてください。

スズバチの巣作りは職人技 増根 雅美さん

8月16日夕方、玄関の壁に作りかけの小さいトックリ型の巣があり、6日後には3段に増えていました。果たして誰の仕業でしょうか…。

翌朝6時、すでに4段目の土台が作られ、そこに泥団子を抱えたスズバチが飛んで来ました。黒い体にオレンジ色の模様が美しいドロバチの仲間です。大あごと前脚を使って器用に巣を作っていきます。一度の作業は2~3分、すぐに泥を補充しに飛んで行きます。スズバチは土に水を吐き戻して泥団子を作るそうで、途中で水を飲んでいたのは暑いからではなく、巣作りのためだと分かりました。



育房を作っている様子

観察を始めてから3時間、トックリの入口ができるのと腹部を入れてサイズを確認する様子が見られました。そしてすぐに産卵し飛び去りました。この巣は幼虫が育つ育房です。



トックリ入口部分を作っている様子



産卵中の様子

幼虫のエサとなる虫を運び入れて入り口をふさぎ、寄生バチから守るため泥を何度も上塗りします。スズバチは暑い時間を避け、1週間かけて4段の育房を一塊に塗り固めました。

陶芸家のように育房を作り、左官屋のように塗り固めるスズバチに改めて観察の楽しさを教えてもらった夏でした。



ほぼ完成したスズバチの巣

あやせ新栄ビオトープだより 島田 寿々子さん

あやせ新栄ビオトープやトンボ池は市内でも多種類の植物、昆虫、野鳥類が見られる所です。

毎月定期的に埼玉県生態系保護協会草加・八潮支部のメンバーが保全作業を行います。また、会員や新栄中学校の生徒さんとの自然学習もやっています。

今回は、ここに生育する希少種(絶滅危惧種)の植物とよく見られる蝶について書きたいと思います。

【植物】

一昨年前まで希少種は12種ありました。

番号	種名
1	カワヂシャ
2	ハンゲショウ
3	タコノアシ
4	ヌマトラノオ
5	ゴキヅル
6	タタラカンガレイ
7	マツカサススキ
8	シロバナサクラタデ
9	ナガボノアカワレモコウ
10	タウコギ
11	サジオモダカ

今年6月2日の大雨で綾瀬川は増水し、河川敷の植物は全て水の中。その後、見に行きますとタタラカンガレイとマツカサススキ、タウコギが消えてなくなっていました。ナガボノシロワレモコウはひん死状態でガツカリ。不思議なことにゴキヅルは群落を作ったまま残っていました。

トンボ池のハンゲショウとサジオモダカは数年前から急に姿を消しました。何故か分からないまま水面を見つけていました。ところが覆いかぶさっていた木の枝をとりはらったところ、二種とも見事に再生したのです。太陽の光がいかにか大事なものが再認識しました。

このビオトープには、これらの希少種のほかにも、他ではあまり見られないカラスノゴマやイヌコウジ、ヒメサルタヒコなども毎年花を咲かせます。

【蝶】

このビオトープでよく見られるのは、ジャコウアゲハ、クロアゲハ、キタキチョウ、モンキチョウ、キタテハ、ベニシジミ、ヤマトシジミなどです。

これらが比較的多いのは、それぞれの食草があるからです。ジャコウアゲハのウマノスズクサ、クロアゲハのナツミカン、キタキチョウのクサネム、モンキチョウのシロツメクサ、キタテハのカナムグラ、ベニシジミのギシギシ類、ヤマトシジミのカタバミ。

ビオトープの維持管理は容易ではありません。昔の青年も年を重ねて70~90歳。それでもみんな頑張っています。酷暑の夏も北風吹きすさぶ冬も。中学生が参加しているときは彼らも学習のほかに作業も一緒にします。草刈り、くい打ち、一番大変なのは、池の底にたまったヘドロの除去です。でもみんな、汗を流しつつ声を掛け合って楽しく仕事をしています。

遠くない日、このビオトープの上に道路ができることを知りました。私たちが守ってきたこのビオトープはどうなってしまうのでしょうか。案じられてなりません。



※写真:トンボ池(事務局撮影)

そうか生きもの調査結果

【集合調査】

■第5回 令和5年8月25日(金)@獨協大学及び松原団地記念公園、伝右川周辺

参加者 33名(うち子ども10名) 植物:34種、鳥類:6種、昆虫・その他:21種、魚類:11種

区分	No.	種名	区分	No.	種名	区分	No.	種名	区分	No.	種名
植物	1	アメリカカタカサブロウ	植物	19	ホソミキンガヤツリ	鳥類	3	カワセミ	昆虫・その他	15	タニシ
	2	アメリカノウゼンカズラ		20	パタフライピー(蝶豆)		4	シジュウカラ		16	ナツアカネ
	3	エノコログサ		21	ヒメイワダレソウ		5	スズメ		17	ハラビロトンボ
	4	オヒシバ		22	ヒメクグ		6	ムクドリ		18	ホシササキリ
	5	オミナエシ		23	ヒメジョオン		1	アオドウガネ		19	ミンミンゼミ
	6	カタバミ		24	ヒメムカシヨモギ		2	アオモンイトトンボ		20	ヤマトシジミ
	7	キバナコスモス		25	ヒルガオ	3	アメンボ	21		ヤモリ	
	8	クマシデ		26	ヘクソカズラ	4	ウスバキトンボ	1		カダヤシ	
	9	クワクサ		27	ヘラオオバコ	5	ウラナミシジミ	2		ギンブナ	
	10	コガマ		28	マルノハッカ	6	エンマコオロギ	3		クロベンケイガニ	
	11	コニシキソウ		29	ミソハギ	7	オオシオカラトンボ	4		スジエビ	
	12	シマスズメノヒエ		30	ムラサキツメクサ	8	オンブバッタ	5	テナガエビ		
	13	シロツメクサ		31	メタセコイア	9	ギンヤンマ	6	ドジョウ		
	14	セイバンモロコシ		32	メヒシバ	10	クビキリギス	7	ニシキゴイ		
	15	セイヨウタンポポ		33	ユウゲショウ	11	ショウジョウトンボ	8	ヌマチチブ		
	16	タウコギ		34	ワルナスビ	12	ショウリョウバッタ	9	ブルーギル		
	17	ツユクサ		1	カラス(総称)	13	スズメガ(幼虫)	10	モクズガニ		
	18	テイカカズラ		2	カワウ	14	スズメバチ	11	モツゴ		

※ はそうか生きもの調査の調査指標42種です。 は伝右川、松原団地記念公園での魚類調査結果です。

■そうか生きもの集合調査のご案内

集合調査の概要	集合場所	集合場所までの交通手段
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #4CAF50; color: white; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; width: 40px; height: 40px; margin-right: 10px;"> 第6回 2023年 12/10 (日) 9時~12時 </div> <div> 綾瀬川の野鳥を観察しよう 場所：綾瀬川沿い 内容：冬の野鳥を観察 </div> </div>	新田西文化センター (清門 3-49-1)	パリポリくんバス(新田ルート) 獨協大学前駅西口 8:30 発 新栄団地行 新田西文化センター下車
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #4CAF50; color: white; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; width: 40px; height: 40px; margin-right: 10px;"> 第7回 2024年 2/24 (土) 9時~12時 </div> <div> キタミソウを観察しよう 場所：葛西用水 内容：キタミソウの観察 </div> </div>	川柳文化センター (青柳 6-45-17)	パリポリくんバス(北東ルート) 獨協大学前駅東口 8:34 発 柿木公民館行 川柳文化センター下車

【個別調査】令和5年7月～9月分 ※報告のとおり記載しています。

○調査区域

区域	町名
1	瀬崎
2	谷塚、谷塚町
3	谷塚上町、谷塚仲町、両新田東町、両新田西町、新里町、遊馬町、柳島町
4	吉町、手代、中央、高砂、住吉、神明
5	草加、西町、氷川町
6	稲荷、青柳1丁目、松江5、6丁目
7	松江1～4丁目、弁天、栄町、中根、八幡町
8	旭町、新善町、金明町、清門、長栄、新栄
9	青柳(1丁目を除く)、青柳町、柿木町
10	松原、花栗、苗塚町、小山、北谷、北谷町、原町、学園町



調査種/調査区		第1区域			第2区域			第3区域			第4区域			第5区域			第6区域			第7区域			第8区域			第9区域			第10区域			確認数	
区分	No.	調査種	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月		9月
植物	1	在来タンポポ																														5	
	2	セイヨウタンポポ	○																													11	
	3	セイトカアワダチソウ																														4	
	4	カントウヨメナ																														11	
	5	キタミソウ																														0	
	6	スマレ類																														2	
	7	ミソソバ																														2	
	8	イヌタデ	○		○																											15	
	9	ツククサ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27
	10	ヨシ(アシ)																														11	
	11	ハンノキ																														0	
	12	エノキ																														2	
	13	クスギ																														0	
	14	幹周り2m以上の樹木																														1	
鳥	15	メジロ																													0		
	16	キジバト	○	○	○		○																									20	
	17	コサギ																														7	
	18	カルガモ	○	○	○																											13	
	19	カワセミ																														7	
	20	コゲラ																														2	
	21	ツバメ	○	○																												10	
	22	ツバメの巣	○	○																												5	
	23	ハクセキレイ	○																													13	
	24	モズ																														2	
	25	ツグミ																														0	
	26	オオヨシキリ																														1	
	27	シジュウカラ	○																													14	
	28	オナガ	○	○	○																											18	
昆虫	29	モンシロチョウ	○	○																											12		
	30	アゲハチョウ	○	○	○		○																									23	
	31	アオスジアゲハ	○																													16	
	32	ナガサキアゲハ																														0	
	33	ツマグロヒョウモン	○	○																												16	
	34	アカボシゴマダラ																														8	
	35	カブトムシ																														0	
	36	ニイニイゼミ	○																													10	
	37	クマゼミ	○	○																												8	
	38	ツクツクボウシ		○	○																											14	
	39	オオカマキリ	○	○																												6	
	40	シオカラトンボ	○	○	○																											21	
	41	トノサマバッタ																														5	
	42	アマガエル																														6	
区分	No.	調査種	第1区域			第2区域			第3区域			第4区域			第5区域			第6区域			第7区域			第8区域			第9区域			第10区域			合計
		確認数	42	42	9	42	42	2	42	42	5	42	42	11	42	42	3	42	42	15	42	42	4	42	42	25	42	42	23	42	42	0	348

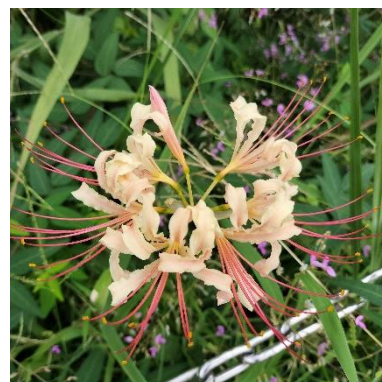
読者からの投稿写真



■ ヒガンバナ種子



■ ヒガンバナ



■ シロバナヒガンバナ

これからよく見られる生きものたち

■ ウラギンシジミ



♂表翅



裏翅



♀表翅



■ サザンカ



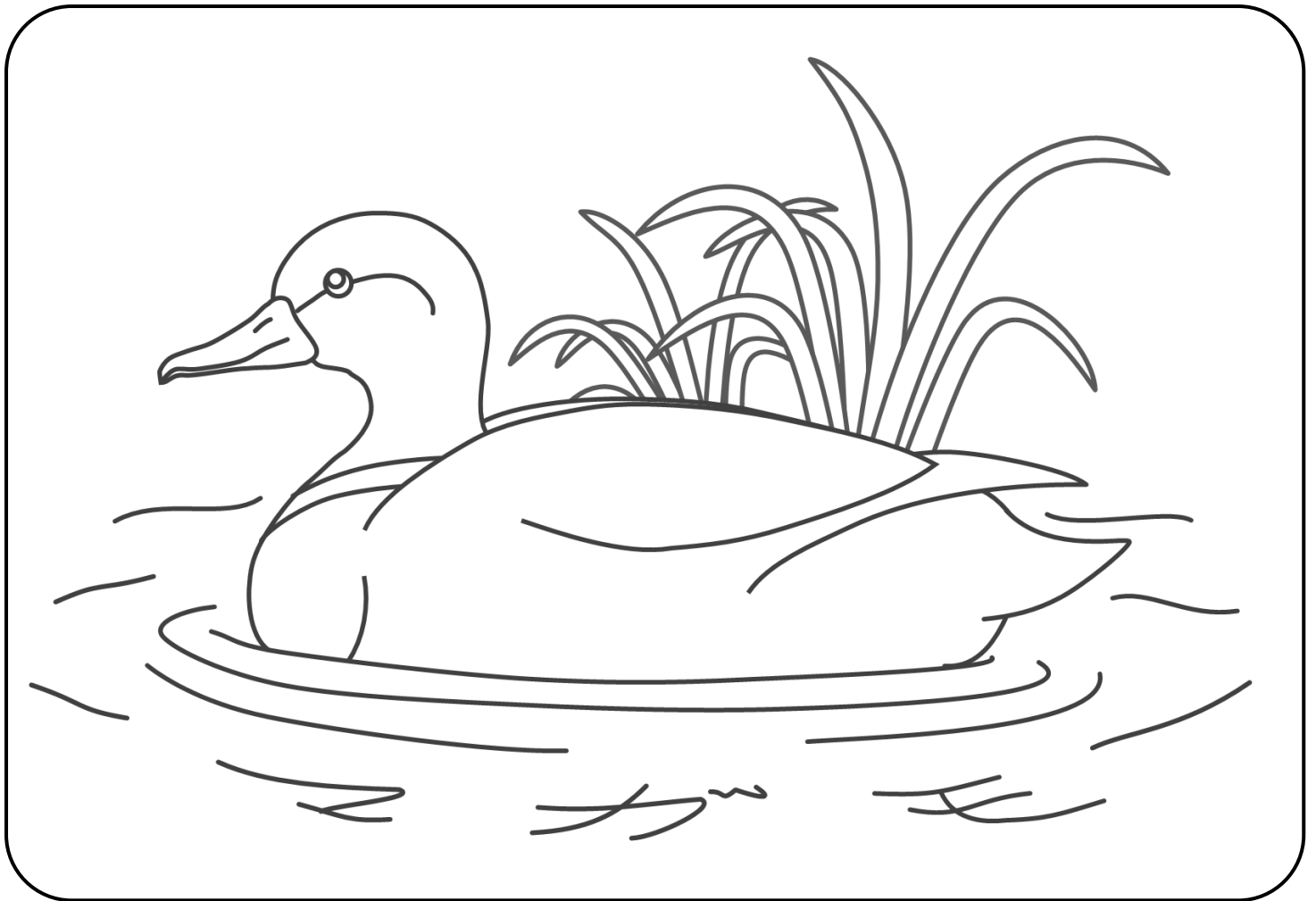
■ ジョウビタキ



■ キタミソウ

キタミソウは、2月の集合調査会で観察を行いますので、ぜひご参加ください!

マガモ カモ科



イラスト：事務局Tさん

大きさ50~60cm。^{はんしょくき}繁殖期のオスは黄色のくちばし、頭は緑色をしており、鮮やかな色をしています。メスは^{ちやかっしょく}茶褐色です。

ぬり絵として楽しんでね！よかったら、環境課まで送ってね！

そうか生きものだより編集委員会委員
菅 藤男、村木 浩一、草野 美津枝、
増根 雅美、稲場 一華
※より充実した生きものだよりをお届けするため、
編集委員を募集しています。詳しくは環境課まで！

イラスト
ありがとう！

にしまち保育園のおともだち

Hさん



バックナンバーはこちら！

編集：そうか生きものだより編集委員会／草加市環境課

発行：草加市

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号 TEL：048-922-1519／FAX048-922-1030

市ホームページ：<http://www.city.soka.saitama.jp> Eメール：kankyoka@city.soka.saitama.jp

